

モンゴル基本情報

モンゴルとは？

モンゴル国は大草原という、雄大な地形に生きる遊牧民で有名です。彼らの住まいゲルや乗馬などを体験し自然に触れ合う観光が人気です。またゴビ砂漠という類まれな景観も旅の醍醐味です。

首都 ウランバートル

人口 約311万人

言語 公用語 モンゴル語(表記はキリル文字)

宗教 ラマ教

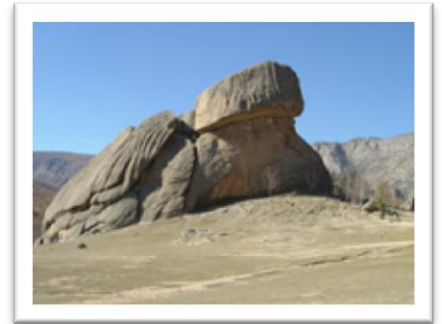
気候帯 大陸性気候

通貨 トウグルク(MNT)

レート 約0.05円(2017年9月現在)

貨幣

紙幣 20000 10000 5000 1000 500 100 50 20 10 5 1



日本との時差はありますか？

日本との時差は-1時間です。モンゴルの方が遅れています。(例えば、日本が18:30の時モンゴルは17:30です。)

モンゴルってすごく遠いイメージがあるのですが・・・

モンゴルという国はものすごく遠いイメージがありますが、以外と近いのです。夏場はMIATモンゴル航空の直行便が成田空港から毎日運行していて、約4時間30分のフライトで首都のウランバートルに到着します。このほかにも大韓航空や中国国際航空を利用してもモンゴルに行くことが可能です。

モンゴルの治安は？安全ですか？

基本的な治安に関しては問題はありませんが、スリや暴行、酒を飲んで絡まれるケースなどの犯罪も報告されていますのでご注意ください。又あまり夜外出したりすることはご遠慮下さい。空港やザハなどの人がたくさんいる所では、スリにご注意下さい。貴金属・宝石類など高価な物をあまり身につけない様にして下さい。又モンゴルの主たる移動手段はタクシーとなりますが、ご利用する際は事前に料金を確認して下さい。モンゴル語以外は通じませんのでご注意ください。

モンゴルの気候は？

モンゴルが大陸性気候で寒暖の差が激しいです。

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最高気温	-7	-1	10	20	28	30	31	29	25	18	6	-5
最低気温	-33	-30	-24	-14	-6	1	5	3	-5	-15	-25	-32
降水量	2	2	3	8	13	51	66	76	32	8	5	3
服装	D	D	D	D	C/D	C	B	B	C	D	D	D

※気温は°Cです。降水量はmmです。

※服装は(A=夏服・Tシャツ等 B=合服 C=冬服・コート類 D=厳寒服・コート)

モンゴルの通貨は？

モンゴル国内で使われている通貨はモンゴルトウグリク(MNT)です。

レートは、1 USD = 約 2,628.87 MNT 1円 = 約 23.6775 MNTです。

モンゴルに旅行に行く際両替は必要ですか？

日本からは、日本円又は米ドルをご用意下さい。現地でモンゴルトウグリクに両替可能です。お買い物の際はトゥグリクが便利です。事前に両替しておく必要があります。モンゴルトウグリクは帰国後再両替はできませんので、現地での両替の際は多く両替をしすぎない様にご注意下さい。

モンゴルではクレジットカードは利用可能ですか？

ホテル内・ノミンデパート・カシミア直販店・レストランではご利用いただけますが、ザハや小規模店では利用は出来ません。

電話の掛け方を教えてくださいませんか？

(1)モンゴルから日本へ

001-81-(0を除いた市外局番)-電話番号

(2)日本からモンゴルへ

■ウランバートル市内へ掛ける場合

国際電話会社の番号+010+976(モンゴル国番号)+11(ウランバートル市番号)+6桁の電話番号

■携帯電話へ掛ける場合

国際電話会社の番号+010+976(モンゴル国番号)+8桁の電話番号

食事のことが心配なのですが・・・

基本的には羊肉か牛肉を使った蒸した肉料理が中心です。又揚げ餃子、蒸し餃子などもよく食べられています。ウランバートル市内には日本料理や中華・韓国料理等のレストランが多くありますので羊肉や牛肉が苦手な方もご安心下さい。

お食事の一例

ポーズ・・・中国のバオス(包子)に由来される揚げ餃子です。

ホーショル・・・モンゴル式揚げ餃子です。モンゴルの醤油をつけて食べます。

ホルホグ・・・羊・山羊の丸焼きです。牛乳缶に入れて蒸してつくります。

ツオイワン・・・焼きうどんの様な物

お水は飲んでも大丈夫ですか？

モンゴルでは生水(水道水)は飲料に適していないので絶対に飲まないで下さい。

あらゆる場所でミネラルウォーター(約1ドル)が販売されていますので購入して飲むようにして下さい。

家電製品を持参したいのですが電圧は日本とは異なるのですか？

電圧は220ボルトです(プラグは豚の鼻の丸い穴が二つのタイプの物です)

日本から家電製品を持っていく場合は、変圧器が必要です。

宿泊施設はどの様な感じですか？

ウランバートル市内のホテルは日本のホテル同様スタンダードクラスからデラックスクラスホテルまで多様です。部屋によってはドライヤーのある部屋とない部屋がありますので必要な方は日本からご持参下さい。又、シャンプー・歯ブラシの備え付けはありますが、念のためご持参された方がよいです。タオル類はありますが、寝巻き等はありませんのでご持参下さい。ツーリストキャンプは別棟にシャワー・トイレのみ、遊牧民ゲルはシャワー・トイレの設備はございません。

乗馬ツアーに参加したいのですが、未経験でも大丈夫ですか？



ご安心下さい！当社の乗馬トレッキングツアーはおお客様のレベルに合わせて対応させて頂きますのでご安心下さい。又写真の様なチョップス(すねの保護帯)やヘルメットを無料でレンタルしますので、日本からブーツなどをご用意頂く必要はございません。当社はお客様の到着時からご帰国時まで乗馬を専門としている日本語ガイドが同行しお客様の滞在中のケアをさせて頂きます

ゲル生活を体験してみたいのですが。



当社はゲル生活を行っている家庭に滞在するツアーを実施していますのでぜひご参加下さい。日本語ガイドも滞在しますのでご安心頂けます。滞在中は家族の一員となり日常生活体験をして頂きます。ゲルでの宿泊なので、シャワー・トイレはございませんが、ご希望があれば近くのツーリストキャンプのシャワーやトイレを利用することもできますのでご安心下さい。

モンゴルのお土産は何がありますか？



一般的にはカシミア製品・モンゴルウオッカ・キャビア・モンゴル岩塩・燻製チーズ・お菓子(GOLDEN GOBI社)があげられます。カシミア製品はノミンデパートやカシミア専門店で販売しています。セール時期ですと、50%OFFになったりと大変お得に購入できます。モンゴルウオッカはデパート・スーパー、キャビア・モンゴル岩塩・燻製チーズ・お菓子はウランバートル市内のメルキュール市場などで安く購入できます。

お土産品の中で特に評判が良くおススメなのが、上の右写真の『燻製チーズ』です。ロシアから入ってくる物なのですがウランバートル市内のサーカス近くにある『メルキュール市場』でも売られています。1個3000～4400トウグルク(約280～380円)ぐらいです。見ての通り、糸が組み込まれた様な変わった形で、ほぐして細くして食べます。裂きイカの様なシャキっとした触感が絶妙で1回食べると病み付きになります。ビールのおつまみに最適です。又多少しょっぱいので細かく刻んでサラダに入れたり、ご飯にいれて混ぜて食べたり、おにぎりにしたりといろいろと美味しい食べ方もありますので、モンゴルへ行った際はぜひ買ってみては如何でしょうか。

持参した方がよいものを教えてもらえますか？

薬(胃薬・下痢止め・解熱剤・酔い止め)

懐中電灯(停電にあったり、キャンプに宿泊した際のトイレ移動に便利です)

帽子・日焼止め、サングラス(日射がなくとも紫外線は強いです)

トイレトーパー(モンゴル製は質が良くありません)

ポケットティッシュ(トイレに紙がない場合も多いので常備した方が良いでしょう)

ウェットティッシュ(郊外にでると水が利用できない場所が多いです)

調味料(ミニ醤油などがあると味が良くなるものもあります)

ハンドクリーム、フェイシャルクリーム、リップクリーム(大変乾燥します)

遊牧民のゲルを訪問する時に子供達やお年寄りに飴やチョコなどをあげると喜ばれます。

渡航の際はビザは必要ですか？

詳しくは下記をご参照下さい。

パスポート・ビザについて

【パスポート残存期間】現地滞在日数 プラス6ヶ月

【査証】日本国籍の方は2010年4月1日以降不要となりました。*30日以内滞在に限る

観光ビザ

普通申請実費:4,400円(取得必要日数:1週間)

緊急申請実費:8,400円(取得必要日数:3日間)

業務ビザ

普通申請実費:5,400円(取得必要日数:1週間)

緊急申請実費:10,400円(取得必要日数:3日間)

ビザ申請に必要なもの

査証申請用紙1枚(全てローマ字でご記入ください)

証明写真1枚(縦4.5cm×横3.5cm/カラー・白黒両方可)

パスポート 原本が必要となります。(残存期間6ヶ月)

モンゴル大使館休館日:金・日曜日・祝祭日(モンゴルの祝祭日も含む)

ダブル申請代行も承ります。料金はシングル査証の2倍となります。

*外国籍の方は、外国人登録書の表と裏のコピー各1部が必要です。

※弊社で代行申請可能です。詳しくはお問い合わせ下さい。

代行普通申請料:2,100円(税込)

代行緊急申請料:4,200円(税込)